

●基本情報

施策名	【16】防犯の充実	評価番号	1-6-16
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり	
	基本施策	【6】防犯・交通安全の充実	
担当課(係)	総務課 (消防交通係)	経済課	(商工観光振興係)
担当課(係)	()	()	()

●施策の方向 ～PLAN～

施策の方向	<p>○犯罪の少ないまちを目指し、防犯の啓発の強化を実施していきます。</p> <p>○引き続き消費生活相談員による窓口相談を開設し予防啓発の強化を図っていきます。</p> <p>○消費生活相談員による窓口相談を開設し、予防啓発の強化を図っていきます。</p>
-------	--

●令和元年度主な取組 ～DO①～

主な取組	①防犯活動の展開					
取組内容	防犯連絡員による月2回のパトロールを行い、年末に取手警察署利根地区交番と防犯連絡員による合同パトロールを実施しました。 防犯カメラについては、定期的に動作確認を行い、栄橋に設置している防犯カメラ1台の修繕を行いました。					
構成事業		事業名	評価		事業名	評価
	1	防犯対策事業	現状維持	4		
	2			5		
	3			6		
主な取組	②防犯灯の整備推進					
取組内容	防犯灯の新設工事1件、移設工事1件、防犯灯の修繕8件分を実施し、防犯灯の整備を行いました。					
構成事業		事業名	評価		事業名	評価
	1	防犯対策事業	現状維持	4		
	2			5		
	3			6		
主な取組	③消費生活相談の充実					
取組内容	高齢化の進展に伴い増加している訪問販売や悪質商法に関する消費者トラブルを未然に防ぐための注意喚起や、契約等に関する相談が行える窓口を設置し、専門的な知識を有する消費生活相談員が個別に相談を受けています。					

構成事業		事業名	評価		事業名	評価
	1	消費生活相談窓口の設置	現状維持	4		
	2			5		
	3			6		

●事業費 ～DO②～

事業費	区分		平成29年度（実績）	平成30年度（実績）	令和元年度（実績）		
	財源内訳	国支出金		円	円	円	
		県支出金	208,000	円	613,916	円	
		受益者負担金		円	円	円	
		地方債		円	円	円	
		その他		円	円	円	
		一般財源	6,128,296	円	6,320,697	円	5,136,301
	事業費 計		6,336,296	円	6,934,613	円	5,136,301

●評価 ～CHECK～

進捗状況	<input type="radio"/> 順調 <input checked="" type="radio"/> 概ね順調 <input type="radio"/> やや遅れている <input type="radio"/> 遅れている	現状分析	<p>防犯対策事業</p> <p>防犯連絡員による月2回のパトロールを行い、また、年末に取手警察署利根地区交番と防犯連絡員による合同パトロールを実施し、町民の防犯意識向上の啓発ができました。</p> <p>また、警察から捜査に係る防犯カメラの映像提供依頼も数回あったことから、安心安全なまちづくりに対する効果は上がってきていると分析します。</p> <p>消費生活相談事業</p> <p>消費生活相談員（1名）による個別相談を毎週火曜日、10時～17時に行っており、相談件数は増加傾向にある。また、近年は、相談内容も複雑化しており、高齢化を狙った悪質商法等も増えていることから、専門知識と経験を有する消費生活相談員による消費生活相談は、今後も需要が高まると思われる。</p>
------	---	------	---

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	<p>今後も防犯活動を継続し、防犯カメラの維持管理を行いつつ、取手警察署を主要交差点の新設箇所についても、検討していきます。</p> <p>今後も継続し、防犯灯の新設、維持管理を行っていき、犯罪の少ない町を目指していきます。</p> <p>現在は、会議室を使用して消費生活相談を行っているが、会議室の予約状況により、その都度相談場所が変更されるため、個別相談を受ける専用スペース（部屋）等を確保することで、相談者のプライバシーも保護され消費生活相談業務を向上できる可能性がある。</p>
--------	---